学校番号	3027

令和８年度　教育文理科

教科	教育文理	科目	英語探究Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等	Vision Quest New English Grammer24 Workbook(第３版)（啓林館） 英文法・語法 Engage 3rd Edition（いいずな書店） 表現のための基礎英語構文ノート８６（桐原書店）、自主教材等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

英語で自分の考えを表現するには、語順のルールを正しく理解することが不可欠です。本講義では、1年次で学んだ英文法を「知識」として知っているだけでなく、実際に「使える」状態にすることを目標とします。 対話的な活動を通じて英文を作るルールを身につけ、間違いを繰り返しながら修正していくことで、表現の幅と英語の運用能力を確実に高めていきます。また、ライティングやスピーキングの基礎となる重要構文を、段階的な演習を通して習得します。間違いを恐れずに積極的にコミュニケーションを図り、英語で表現するための土台をしっかりと固めていきましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、探究によって、課題を見出し、目的や場面、状況などに応じて、学んだ内容をよりよく伝え、表現するための知識や技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
課題の考察や活動の振り返りを通して、自分の意見や考えを論理的に英語で表現したり伝えあったりする総合的な力を身につける。
【学びに向かう力、人間性等】
活動に主体的・協働的に取り組むとともに、多様な文化や人間の特性を理解、尊重し、身近な問題について、学び、教えあうことによって、情報や考えなどを英語で的確に理解したり、適切に伝えあったりするコミュニケーションをとろうとしている。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めている。３００字程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事なことをもれなく理解することができる。	身近な話題に関して、読んだり聞いたりした内容の要点を、簡単な語句や表現を使って文章で書くことができる。自分のことや身の回りのことについて簡単な紹介や説明を求められても、簡単な語句や表現を用いて、即興で適切に応答できる。	多様な文化や人間の特性を理解、尊重し、身近な問題について、学び、教えあうことによって、情報や考えなどを英語で的確に理解したり、適切に伝えあったりするコミュニケーションをとろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	構文 Unit 1 ～ Unit 5	・It　・不定詞 ・動名詞　・分詞 ・関係詞 ・自分の興味関心などについて紹介する。 ・内容を深めるための質問をする。 ・わかったことをワークシートにまとめて、他のクラスメイトにわかりやすく紹介する。	a:適切な英語の語彙や表現を用いて、自分の興味関心について紹介する。相手の紹介を聞いて内容を深めるための質問のやりとりを行うことができる。 b:それぞれの活動で得た情報を英語で伝える相手にわかりやすく整理して伝えることができる。 c:互いのよさを尊重し、活動に主体的・協働的に取り組むことができる。	ワーク シート 発表 観察 定期考査 小テスト	ワーク シート 発表 観察 定期考 査 小テスト	観察 振り返り シート
	文法 L1- 10	・文型　・時制 ・完了形　・助動詞				
2	構文 Unit 6 ～ Unit 10	・否定 ・助動詞 ・条件 ・接続詞 ・譲歩 ・海外の学校生活についてテーマを1つ設定し、グループで調査を行い発表する。 ・評価や質問をもとに、振り返り、改善点や自己の課題を考察する。	a:適切な英語の語彙や表現を用いて、自分の興味関心について紹介する。相手の紹介を聞いて内容を深めるための質問のやりとりを行うことができる。 b:設定したテーマの調査に必要なデータとその収集の方法をよく考察し、得た情報を英語で伝える相手にわかりやすく整理して伝えることができる。 c:評価や質問をもとに振り返り、改善点や自己の課題を考察することができる。	発表 ワーク シート 観察 振り返り シート 定期考査 小テスト	発表 ワーク シート 観察 振り返り シート 定期考 査 小テスト	観察 振り返りシート
	文法 L11- 117	・受動態　・不定詞 ・動名詞　・分詞				

3	構文 Unit 11 ～ Unit 12	・比較 ・その他（無生物主語など） ・日本と海外の学校生活を比較し、それぞれの良さについて考察しながら、桜和高校の学校生活をよりよいものにするにはどうすればよいかについてグループで調査を行って考察し、発表する。	a:調査した内容が効果的に伝えるための英語の表現や語彙が身についている。 b:設定したテーマの調査に必要なデータとその収集の方法をよく考察し、得た情報を英語でわかりやすく整理して表現することができる。 c:互いのよさを尊重し、活動に主体的・協働的に取り組むことができる。評価や質問をもとに、振り返り、改善点や自己の課題を考察することができる。	発表 観察 振り返りシート 定期考査 小テスト	発表 観察 振り返りシート 定期考査 小テスト	観察 振り返りシート
	文法 L18- 24	・関係詞　・比較 ・仮定法　・無生物主語 ・名詞構文　・話法 ・接続詞　・前置詞 ・疑問詞　・代名詞				

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度